

【日本初！人とモノを可視化する画期的IoTサービス！】

自動化と省力化で、福祉施設の徘徊問題、物流の管理コスト問題を解決！

創業50年の老舗電気工事業社である株式会社デンセツ工業（本社：鹿児島市、代表：佐藤春吉、TEL099-256-0338）が、RFID業界を牽引するベンチャー企業の株式会社LIFE（本社：大分市、代表：前田剛之、TEL097-576-7607）と、2019年7月8日付けで国内の総代理店契約を締結し、RFID事業のソリューションサービスに乗り出しました。



RFID（radio frequency identifier）とは、「タグ」と「読み取り装置」の間で電磁波の一種である電波を交信させて、情報を読み取ったり情報を書き換えるシステムであり、日本政府は国策として2025年までにバーコードを全てRFIDに移行すると発表しています。 LIFE社は、早い段階からRFIDの開発に乗り出しており、その高い技術力を認められ、最近では国営の昭和記念公園（東京都立川市）で健康増進のためのツールとして採用されています。

まず、福祉施設向けのソリューション提案は以下の通りです。

1. お年寄りの行動把握とその記録。
2. 見守りと徘徊による個人の特定。
3. お年寄りの危険を知らせるアラート機能。
4. 介護車でのお年寄りの移動をリアルタイムに把握。
5. 勤務時間が不規則なスタッフの勤怠管理。

次に、物流業界向けのソリューション提案です。

1. 棚卸し・検品が不必要。
2. 出荷の際のピッキングミスの撲滅。
3. 中継地での商品の紛失や誤仕分けの防止。
4. 配送中の荷物の移動を個別にリアルタイムで把握。
5. 不在問題の再配達に伴うコスト増の解決。

会社概要

1. 代表者：佐藤春吉
2. 創 立：1967年9月
3. 資本金：2000万円
4. 業 務：総合電気工事業
管工事業

会社名、所在地、TEL、FAXは
本資料右上に記載しています。

今回デンセツ工業では、「日本初」の技術を惜しみなく使ったショールームをオープンしました。
そして、鹿児島の福祉業界や物流業界のソリューションカンパニーとして新規サービスを始めました。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社デンセツ工業・広報担当の古澤秀和（ふるさわひでかず）までお願いします。

TEL：099-256-0338 FAX：099-256-4728 E-mail：furusawa_h@densetsu-s.co.jp

●上記リリースのテキストは、<http://www.densetsu-s.co.jp> のお知らせにアップされています。